

お知らせ

●問合せ●

鴻巣保健センター

健康づくり課 ☎543-1561、FAX 543-5749

子育て支援課母子保健担当 ☎543-1562

吹上保健センター ☎548-6252、FAX 549-2696

10月1日(火)～令和7年1月31日(金)

新型コロナ・インフルエンザの予防接種

下表の医療機関のうち

●がある医療機関で接種可能

※各実施医療機関に直接申込みください

■新型コロナ

対象 接種当日に次のいずれかに該当する方

①65歳以上の方

②60歳～64歳で対象となる方(※)

(※)心臓、腎臓または呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活が極度に制限される方、ヒト免疫不全ウイルス（HIV）による免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方

接種回数 1回

費用 3,300円（生活保護受給者は受給証持参により無料）

持ち物 本人確認書類（マイナンバーカード等）、対象②の方は身体障害者手帳又は医師の意見書

■高齢者インフルエンザ

対象 新型コロナと同じ 接種回数 1回

費用 1,500円（生活保護世帯の方は受給証持参により無料）

持ち物 新型コロナワクチン予防接種と同じ

■小児インフルエンザ

対象 生後6か月～7歳未満 接種回数 2回

費用 病院の接種費用から助成費用（1,000円）を差し引いた額

持ち物 住所、氏名、生年月日が確認できるもの（マイナンバーカード等）、母子健康手帳

市内実施医療機関名	新型コロナ	高齢者インフルエンザ	小児インフルエンザ
愛の町ポークリニック	●	●	●
相原医院	●	●	●
あおばクリニック	●	●	●
赤見台整形外科・内科クリニック	●	●	●
おおさきクリニック	●	●	●
大塚医院	●	●	●
北鴻巣クリニック	●	●	●
河野小児科医院	●	●	●
こうのす共生病院	●	●	●
鴻巣外科胃腸科	●	●	●
鴻巣第一クリニック	●	●	●
鴻北クリニック	●	●	●
小室クリニック	●	●	●
埼玉県済生会鴻巣病院	●	●	●
埼玉脳神経外科病院	●	●	●
斉藤内科胃腸医院	●	●	●
佐野医院	●	●	●
サンビレッジクリニック鴻巣	●	●	●
清水こども医院	●	●	●
昭和クリニック	●	●	●
第1さくら医院	●	●	●
高橋胃腸科医院	●	●	●

※市外で接種を希望する方はお問い合わせください

市内実施医療機関名	新型コロナ	高齢者インフルエンザ	小児インフルエンザ
たけうちクリニック	●	●	●
田嶋医院	●	●	●
坪山整形外科	●	●	●
中村医院	●	●	●
仁科整形外科	●	●	●
はしもと整形・形成外科	●	●	●
はやし産婦人科医院	●	●	●
ひまわりこどもクリニック	●	●	●
平野産婦人科医院	●	●	●
吹上共立診療所	●	●	●
吹上整形外科医院	●	●	●
ふたむら内科クリニック	●	●	●
プライムクリニック	●	●	●
ヘリオス会病院	●	●	●
ヘリオスクリニック	●	●	●
星野医院	●	●	●
宮坂医院	●	●	●
村越外科胃腸科肛門科	●	●	●
山口内科クリニック	●	●	●
山田ハートクリニック	●	●	●
湯本フラワー通りクリニック	●	●	●
わかやま耳鼻咽喉科クリニック	●	●	●
わたまクリニック	●	●	●

ダイリンの

ご葬儀

事前相談

9割以上の方が「事前相談してよかった」とお話ししています

予約優先

家族葬内覧会開催

開催日 9月15日(日)・10月14日(月)

【個別にご案内】①10:00～11:30 ②11:30～13:00 ③13:00～14:30

同時開催

樹木葬ダイリンの杜 ご案内ブース「長光寺 華の天庭苑」

樹木葬の仕組みや料金についてご案内いたします。

樹木葬のご案内

秋の青空市

9/21(土) 10:00～14:00

《彼岸花束販売》

墓地向花束

400円～

仏壇用花束

1,500円～

きららテラス ダイリン鴻巣会館 相談ルーム



【埼玉県鴻巣市下忍3326-1】

◎カーナビ入力の際は上記住所をお入れください。



ダイリン

0120-56-3006

24時間受付 https://dairininc.co.jp/

ダイリン鴻巣会館 検索



保健センターからの

ピンクリボン月間



10月は、乳がんの啓発月間として各地でピンクリボン運動が行われています。

ピンクリボン運動とは、乳がんの正しい知識を広め、乳がん検診の早期受診を推進することなどを目的として世界的に行われている啓発キャンペーンです。

鴻巣市では、乳がん啓発月間である10月に、鴻巣駅東口駅前広場をピンクの花で彩ります。

ご自身の身体を振り返る機会として、ぜひがん検診をお受けください。

暮らしとこころの総合相談会

生活面の問題・こころの健康問題・失業・多重債務・相続・職場のトラブル・ひきこもりなどの悩みについて、弁護士、司法書士、社会福祉士、精神保健福祉士が相談をお受けします（要予約）。

日時 10月6日(日) 13時～17時

場所 鴻巣保健センター

対象 市内在住の方 **費用** 無料

申込み・問合せ 10月4日(金)までの平日10時～17時に電話で「暮らしとこころの総合相談会事務局」
(☎048-782-4675)

めします。
頼できる薬局を見つけ、長期的に利用することをお勧めします。
(鴻巣薬剤師会)

健康維持がスムーズに進みます。

かかりつけ薬局を持つことは、薬の適正使用や総合的な健康管理において大きなメリットがあります。信頼できる薬局を見つけ、長期的に利用することをお勧めします。

効果的になります。

まず、薬の管理が一貫することで、複数の医療機関から処方された薬の重複や飲み合わせのリスクを避けることができます。かかりつけ薬局の薬剤師があなたの全体的な薬の状況を把握し、副作用のチェックや適切な服薬指導を行うため、安全性が高まります。

次に、継続的なサポートを受けられる点も大きなメリットです。薬剤師はあなたの体調や生活習慣の変化に応じて、個別のアドバイスを提供してくれます。たとえば、生活習慣病の管理や季節ごとの体調不良への対策、さらにはサプリメントや市販薬の選び方など、あなたのニーズに合ったサポートが得られます。

さらに、かかりつけ薬局は地域医療と連携しており、医療機関との情報共有や迅速な対応が可能です。特に高齢者や持病を持つ方にとっては、地域医療のネットワークの一部として重要な役割を果たします。

また、信頼関係の構築によって、些細な体調の変化や薬に関する疑問を気軽に相談できる環境が整います。これにより、より個別に合った対応が可能になり、健康維持がスムーズに進みます。

かかりつけ薬局を持つことは、薬の適正使用や総合的な健康管理において大きなメリットがあります。信頼できる薬局を見つけ、長期的に利用することをお勧めします。



健康生活

かかりつけ薬局をもちましよう

「かかりつけ薬局」を持つことは、健康管理において非常に重要です。かかりつけ薬局とは、あなたの薬の履歴や健康状態を把握し、継続的にサポートしてくれる薬局のことです。これを持つことで、薬の適切な使用と健康管理がより安心で

この秋、「大規模多数傷病者受入れ訓練」を実施します。

北里大学メディカルセンターでは、いつ襲ってくるかわからない大災害に備え、大規模多数傷病者受入れ訓練を実施いたします。

日時 10月14日(月・スポーツの日) 8:30～13:00

場所 北里大学メディカルセンター（北本市荒井6-100）

協力 埼玉県・陸上自衛隊・埼玉県中央広域消防本部・北本市社会福祉協議会

主催：北里大学メディカルセンター総務課 ☎048-593-1212（代表）

※見学ご希望の方は、訓練当日午前10時以降に受付してください（事前申込不要）。

